

## 令和7年度 看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 開催要項

- |    |       |  |
|----|-------|--|
| 1  | 目 標   | 看護管理者が看護補助者の活用推進のために必要な知識や考え方を理解し、安全で効率的な業務実施体制整備に活用することができる。  |
| 2  | 主 催   | 福島県<br>公益社団法人福島県看護協会   |
| 3  | 日 時   | 1回目 令和7年6月13日（金）10：00～16：00<br>2回目 令和7年6月25日（水）10：00～16：00   |
| 4  | 会 場   | 福島県看護会館みらい 郡山市本町一丁目 20 番 24 号  |
| 5  | 対 象   | 医療機関の看護管理者（看護部長、看護師長等）   |
| 6  | 定 員   | 各回 60 名（定員を超えた場合は調整あり）   |
| 7  | 内 容   | 別紙プログラムのとおり<br>※主に午前は日本看護協会コンテンツ利用の講義、午後は演習を行う集合研修<br>※1回目と2回目は、同じ内容です。  |
| 8  | 受 講 料 | 無 料  |
| 9  | 申込方法  | (1) 福島県看護協会のホームページ内の「研修情報管理システム（イージーセミナー）」より申し込む。（ホームページにあるマニュアルを参照する。）<br>※申込みの際、各自事前に、「マイページ」の開設が必要となる。<br>※施設で取りまとめて申し込みの場合、施設担当者の「マイページ」開設には、パスワード等の郵送で1週間程度を要するため、早めに施設「マイページ」開設をしてください。<br>(2) 申込書は、ホームページからダウンロードしてください。<br>(3) 申込書に、 <b>職位(看護師長、主任等)</b> を入力してください。<br>(4) 申込時、「研修申込書」を Word（ワード）のファイルで保存してからアップロードする。 |
| 10 | 申込期間  | 令和7年4月21日（月）～5月7日（水）<br>※1回目と2回目は、同じ申込期間です。  |
| 11 | 受講決定  | 受講決定については、受講者の「マイページ」に通知する。なお、施設担当者の「マイページ」には、通知されない。  |
| 12 | 事前課題  | (1) 自施設の分析<br>※上記は予定です。受講決定時に課題内容を改めて送付します。  |
| 13 | 修了証書  | 「急性期看護補助体制加算及び看護補助加算、看護補助体制充実加算」対象の研修に該当するので、 <b>全時間受講をすることにより修了証書を交付する。</b>   |
| 14 | そ の 他 | 1) 受講決定者には「事前準備について」を送るので、準備して、研修当日に持参する。<br>2) 開催等に関する情報については、「マイページ」でご確認ください。<br>3) 会員は「会員証」、非会員は「受講票」を持参し、受講前と受講後に受付を行う。  |
| 14 | 問合せ先  | 公益社団法人福島県看護協会 教育・事業課 TEL 024-934-0512<br>〒963-8871 郡山市本町一丁目 20 番 24 号  |

# 令和7年度 看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 プログラム

※主に午前は日本看護協会コンテンツ利用の講義、午後は演習を行う集合研修

研修目標 看護管理者が看護補助者の活用推進のために必要な知識や考え方を理解し、安全で効率的な業務実施体制整備に活用することができる。

講師 10:00～12:00 公益社団法人日本看護協会 役職員

演習指導 13:00～16:00 星総合病院 法人看護部長 久保木 優佳  
竹田総合病院 総看護部長 渡部 千代子

時 間	(1回目) 令和7年6月13日 (金)、(2回目) 令和7年6月25日 (水)
9:20	受付開始
9:50	オリエンテーション
9:55	あいさつ
10:00	講義 研修目的・目標 (2分) ①看護補助者の活用推進の背景 (13分) ②看護補助者の位置づけ (18分) ・看護補助者の雇用・活用に関する法律 ・診療報酬における看護補助者に関する評価 ・看護補助者を取りまく状況 ③看護補助者との協働に関する基本的な考え方 (24分) ・看護チームにおける看護職の役割と責任 ・看護補助者の業務内容・業務範囲の考え方  休憩 (5分間)  ④業務実施体制の整備 (39分) ・体制整備の目的と必要性 ・看護師の行う指示とは ・業務実施体制の整備の方法 ・情報共有の方法 ・自施設の課題抽出および共有 小ワーク [10分]
12:00	⑤看護職への教育体制の整備 (7分) 昼休み
13:00	⑥看護補助者の労働環境の整備及び確保等 (31分) ・モチベーションを維持するための体制の整備 ・安全に就業できる職場環境の整備 ・看護補助者の雇用形態と処遇 ・看護補助者の確保・定着の取り組み ・自施設の課題抽出および共有 小ワーク [10分] ⑦看護補助者の育成・研修・評価 (12分) ・研修の必要性和研修内容 ・研修の方法 ・評価方法 ・自施設の課題抽出および共有 小ワーク [10分]  休憩 (10分間)  ・演習の説明 演習「グループワーク」 ⑧看護補助者と協働のための体制整備に関する課題に対する対策案の作成  ・看護補助者と協働のための体制整備に関する課題を講義 4～7の中から一つ選び、グループで課題の共有および整理 ・課題に対する対策案について、グループで PDCAサイクルの視点で作成 ・対策案の共有
16:00	